

原子力施設故障等報告書

平成 25 年 6 月 21 日

(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

件 名	粉末移し替えフードの搬送コンベヤにおける粉末缶の接触
事象発生の日時	平成 25 年 6 月 13 日 (木) 11 時 39 分頃 (発見)
事象発生場所	グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン 第 2 加工棟、第 2－3 階酸化ウラン取扱室
事象発生の原子力 施設名称	粉末処理設備 (粉末移し替えフード)
事象の状況	平成 25 年 6 月 13 日 (木) 11 時 39 分頃、第 2 加工棟、第 2－3 階酸化ウラン取扱室 (第 1 種管理区域) の粉末移し替えフードにて、再転換工場から入荷したウラン粉末を施設内に貯蔵するため、輸送容器の内容器に収納されているプラスチック製のボトルから貯蔵用の粉末缶にウラン粉末 (専用ビニール袋に収納されている) を移し替える作業を実施していたところ、当該フードの付属設備である搬送コンベヤにおいて、ウラン粉末を収納した 2 つの粉末缶が接触する事象が発生した。この接触直後、搬送コンベヤに設けられている粉末缶の滞留異常の警報によって、粉末缶の接触に気付いた作業員は、接触した粉末缶 1 缶を取り除いた後、製造 1 課課長および設備技術者への連絡を行った。連絡を受けた製造 1 課課長および設備技術者は、現場にて作業員にけが・異常のないこと、接触した粉末缶にへこみ・破損等の異常はないこと、ウラン粉末の漏えいのないこと、粉末缶の隔離状態に問題のないことを確認した。また、放射線モニタ等の測定結果の確認により、外部への放射性物質による影響および作業員の被ばくがないことを確認した。
事象の原因	調査中
安全装置の種類 及び動作状況	臨界安全管理のインターロック (核的隔離用インターロック) が、作動しなかった。
放射能の影響	なし
被 害 者	なし
他に及ぼした障害	なし
復旧の日時	接触した粉末缶を事象発生後直ちに移動させ、距離を確保した。当該設備の復旧時期は未定。
再発防止対策	原因調査結果を踏まえ、対策を検討する。